

支部社協紹介

今号では、道前平野のやや南西に位置する周布（しゅう）支部を紹介します。

当地域は弥生時代中期から村が形成され、奈良の都と伊予の国府を結ぶ南海道の周敷（すふ）駅が整備される等、経済・文化・交通の要衝であり、道前平野の中心地として繁栄していました。また、豊かな土地と伏流水にも恵まれ米作りも盛んで、明治10年創業の「造り酒屋」もあります。

時代とともに地域環境も変化してきましたが、平成の時代に入り地域環境は激変しました。田畑が多かった当地域内に高速道路が開通、丹原・東予インターチェンジが整備され、主要道の産業道路付近には、ショッピングセンターを中心とした多種多様な店舗が進出し、一帯は商業地域となりました。

環境変化に伴う地域生活のメリット・デメリットはありますが、近年ではマンション等も増え、市内でも数少ない人口増加地域でもあります。

周布支部

支部長 鈴鹿 克則



前任の内藤支部長からこの役を引き継いで約10ヶ月。皆様方のご支援により、順調に地域福祉活動に取り組んでおりますこと、大変有難く感謝申し上げます。

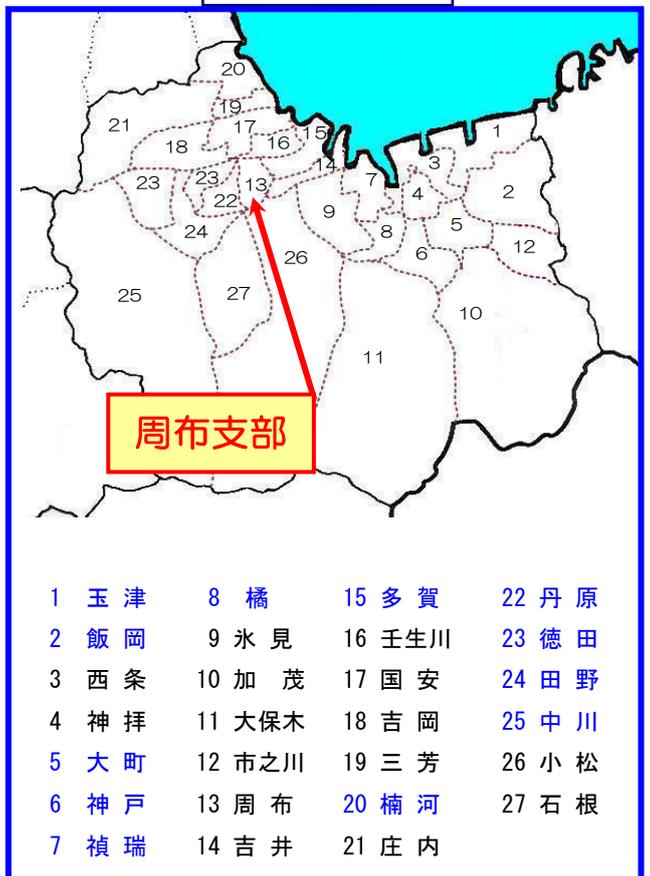
「明るく笑顔のあるまちづくり」を目指し、住民が主体となり、ふるさとづくり盆踊り、三世代交流グラウンドゴルフ大会、昔の遊び教室等、伝承文化の継承や世代交流を中心にイベントを開催し、また、「地域の子どもは地域で育てる」をモットーに「周布子どもランド」等を開催する等、各関係団体が連携し、地域をあげて子育て支援活動にも取り組んでいます。

特に、当支部が受託しています「敬老会」事業は、婦人会、自治会、民生・児童委員会、公民館等各種団体のご協力により盛大に開催し、多くの参加者から大変喜ばれており、自慢できる事業のひとつです。

また、高齢者や子どもの事故・事件を予防する「安全安心推進協議会」等を中心とするパトロール隊の存在は、地域においても心強い限りです。

今後も、地域の発展・育成のために皆さんと協議し、小地域コミュニティづくりを進めながら、更に充実した地域福祉活動を展開したい所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

27支部位置図



周布地区はこんなところ

■基本情報（平成23年1月末現在）

人口 : 3,714人
世帯数 : 1,531世帯
自治会数 : 12
施設等 : 花園保育園、周布小学校、東予東中学校、東予高校、東予総合支所、市民会館、東予総合福祉センター、中央公民館、周布公民館、東予体育館、東予郷土館、東予図書館、愛媛農政事務所東予庁舎、西条商工会議所東予支所、西消防署、老人保健施設コスモス、特別養護老人ホームなごみ、東予温泉 等



■地場産業

農業（稲作、裸麦、大豆、ブロッコリー、いちご等）
製菓、造り酒屋 等

■名所等

吉田河原桜並木、徳威神社、周敷神社（絵馬）等

■伝統・行事等

獅子舞（本郷）、だんじり、演芸大会、市民運動会、文化展、しめ縄づくり、七草がゆの集い、史跡巡り、どろんこ祭り、周布っ子フェスティバル
読み聞かせ体験教室 等





自慢の支部事業

今回は、周布支部社協が実施しました「周布ふるさとこみち案内板の設置」を紹介します。

当地域は多くの文化財等を有する地域であり、先人が残した文化財等を知るといことは、地域の歴史や地域自体をより深く理解することにつながります。また、文化財等を通じて人が集い・交流することは、地域コミュニティ形成にも役立ちます。当地域の長く・深い歴史を含んだこの新しい案内板が、人々に多くの地域情報を提供しています。

- 1 事業名 周布ふるさとこみち案内板の設置
- 2 目的 地域内の文化財等の案内・啓発を行う
- 3 設置場所 周布公民館玄関前



当地域は「古代文化の里」と言われているように、弥生時代中期からの遺跡が多数存在し、文化財保護委員会が中心となり、文化財等の案内板や案内標柱が多数設置されています。

昭和63年に設置された周布公民館玄関前の「周布ふるさとこみち案内板」は当地域の全体案内板として利用されていましたが、高速道路の開通等で道路網が大きく変化したり、経年変化により看板の記載内容が読み取れない等の問題があり、早急な看板更新が望まれていました。

平成22年1月に篤志家から「地域のために役立てていただきたい」と当支部社協にご寄付があり、協議した結果、子どもから大人まで文化財等により一層関心をもっていただき、郷土愛の向上に役立てようと「周布ふるさとこみち案内板の設置」に活用することとなりました。看板設置後には、当地域を訪れる人たちからも「この看板は大きく分かりやすい。素晴らしい。」等のありがたいお声を多数いただいています。

また、公民館行事である「ふるさとこみちウォーク」は、地域住民が案内人となり小学6年生と共に地域の歴史を学び、交流を深める行事であり、①文化財等の説明（文化財保護委員会）②ぜんざいの提供（婦人会）③交通整理（交通安全協会）等各種関係団体の協力で実施されていますが、支部社協も当事業を積極的に支援しています。なお、公民館が中心となり、次世代に歴史を伝えるために、地域内にある数多くの文化財等の写真と説明文書のデータ化・資料づくり（仮）ふるさとこみち巡り）も同時に進めていただいています。

当地域は人口増加地域であります。少子高齢社会を背景とした新旧住民の交流・融和が課題です。支部社協としても世代交流事業等の各種事業を積極的に取り組んでいますが、地域社会資源である文化財等の保護・研修会を通じて、更なる地域交流を期待するとともに、小地域コミュニティづくりを支援していきたいと考えています。

そのためにも、地域福祉活動の中核的役割を担う社協組織は重要であり、組織を更に強化し、各種関係団体との連携を図りながらネットワークづくりも進め、住民一丸となり「明るく笑顔のあるまちづくり」に取り組んでいきたいと思ひます。

～ ふるさとこみちウォーク ～



～ ふるさとこみちウォーク ～



～ 文化財看板 ～



社協からのお知らせ

～ 第7回ボランティアフェスティバルのご案内 ～

- 1 開催日 平成23年3月13日(日) 10:30～15:00
- 2 場所 西条市中央公民館(周布)
- 3 内容 ①ステージ発表・ビンゴ大会
②体験・展示コーナー
③販売(喫茶、ぜんざい、うどん等)等

～ 第7回福祉フェスティバル(予定) ～

- 1 開催日 平成23年4月29日(金) 10:00～15:00
- 2 場所 西条市総合福祉センター(神拝)
- 3 内容 ①福祉協力校活動展 ②介護・福祉・障害者相談
③ボランティア相談・体験 ④体験(高齢者疑似・車イス・盲導犬)
⑤チャリティーバザー(うどん・喫茶・のみの市)等

※のみの市は11:00～12:00

～ 各種報告書等の提出のお願い ～

今年度も残りわずかとなりました。実施された事業について、報告書等が未提出の場合は、早急に各支所へ提出くださいますよう、ご協力お願いいたします。また、ご不明な点は地域福祉課(山内・飯尾)までご連絡ください。

- 1 敬老の家事業(後期分)
- 2 在宅介護者の会事業